

2020年2月5日

SOMPOホールディングス株式会社

障がい者の活躍推進に取り組む国際イニシアティブ 「The Valuable 500」に加盟

SOMPOホールディングス株式会社（グループCEO執行役社長：櫻田 謙悟、以下「SOMPOホールディングス」）は、グループ横断で、国籍、性別や障がいの有無に関わらず、社員一人ひとりが多様な強みを最大限に発揮しながら活躍し、働きがいのある職場づくりに取り組んでいます。

このたび、障がい者雇用をはじめとするダイバーシティ&インクルージョン（以下、「D&I」）の取り組みをさらに推進させるため、障がい者の活躍推進に取り組む国際イニシアティブ「The Valuable 500」の趣旨に賛同し、加盟しましたのでお知らせします。

1. 「The Valuable 500」の概要

「The Valuable 500」は、2019年1月の世界経済フォーラム年次総会（ダボス会議）にて「インクルーシブなビジネスはインクルーシブな社会を創る」という考えのもと、社会起業家のキャロライン・ケーシー氏により発足しました。障がい者がビジネス、社会、経済にもたらず潜在的な価値を発揮できるような改革をビジネスリーダーが起こすことを目的としています。

「The Valuable 500」では、障がい者のインクルージョンを先進的に進めている企業とこれから取り組みを進めようとしている企業500社以上の賛同を得ることを目指しています。

2. SOMPOグループのコミットメント

（1）基本方針

- ・D&Iをグループの成長に欠かせない重要な経営戦略の一つと位置づけ、「Diversity for Growth」をスローガンに、社員一人ひとりが多様な強みを最大限に発揮しながら活躍し、働きがいのある職場となるための制度づくり、風土づくりに力を入れていきます。
- ・障がい者の職業生活における能力発揮・自己実現の場を安定的に供給し、ダイバーシティを構成する一角として新たな価値を創造することを目指し、障がい者雇用促進に取り組んでいきます。

（2）アクションとコミットメント

基本方針のもと、以下5項目をコミットします。

- ① SOMPOグループが提供するさまざまなサービスについて、障がい者のアクセシビリティの確保と向上に取り組み、安心・安全・健康に資する最高品質のサービスの提供を目指します。
- ② 障がい者雇用率について、経営会議体で目標を定めて促進します。
- ③ 障がい者が活躍できる職場づくりに力を入れていきます。各職場では、障がいのある社員をサポートするメンバーを選任し、障がいの度合いによって必要な支援を行っていきます。

- ④ 障がい者理解を含む D&I に関する研修を実施し、あらゆる職場・階層の社員がさまざまな出自の社員と何の分け隔てもなく働き、能力を最大限に発揮している状態を目指します。
- ⑤ SOMPOグループの障がい者雇用に関する取組みを積極的に社外に発信します。

3. 今後の取組みについて

SOMPOグループは、D&I をグループの成長に欠かせない重要な経営戦略の一つと位置づけ、「Diversity for Growth」をスローガンに推進しています。D&I 推進は、「人の多様性を受け入れ、活かすことで、社員の幸福度・やりがいの向上やSOMPOグループの持続的な成長に繋げ、企業価値の向上を図る」ことが目的です。SOMPOグループが目指す人材集団が共有する三つのコアバリューの一つに D&I を位置づけ、D&I 推進と働き方改革推進の相乗効果により変革を推し進めていきます。

以上